

様式 2

令和 7 年度栄養教諭パワーアップ研修(中堅教諭等資質向上研修) 研修計画書

学校名		対象者氏名	
-----	--	-------	--

I 校 内 研 修

1 個人テーマ研究

テーマ	研究のねらい	主な研究計画

2 研究授業研修

日 時	教 科 等	研究授業のねらい	指導者名
月 日 () : ~ : (参加者数 人)			

II 校 外 研 修

3 講座選択研修 (1 日)

講座選択研修で解決したい課題

* 免除を希望する場合は、下の該当する欄に必要事項を記入する。

	研修場所	研究分野	研 修 期 間
長期研修修了者	県総合教育センター		令和 年 月 ~ 令和 年 月
大学院修了者	()大学		令和 年 月 ~ 令和 年 月

校 長 氏 名〔

様式2

令和7年度栄養教諭パワーアップ研修(中堅教諭等資質向上研修) 研修計画書

学校名	〇〇〇立〇〇〇学校	対象者氏名	〇〇 〇〇
-----	-----------	-------	-------

I 校内研修

1 個人テーマ研究

テーマ	研究のねらい	主な研究計画
児童生徒の食事の摂取傾向について ～朝食の摂取を中心に～	最近の朝食摂取については、「食欲がない」、「時間がない」という理由で、欠食したり、栄養バランスを無視した簡単な内容で済ませたり、朝食が軽視される傾向がある。 そこで、朝食抜きの生活が習慣化してくる今の時期に、朝食の重要性を理解させ、自ら進んでよりよい朝食をとろうとする意欲付けをして、行動の変容につなげる。	ア 実態調査(朝食アンケート) イ 習得させたい知識と実践力について ウ 知識の普及活動について(給食だよりの活用、キャッチコピーとイメージ図作成) エ 行動変容の確認 オ 成果と課題について

※「個人テーマ研究」と「研究授業研修」の研究内容は、相互に関連性をもたせなくてもよい。

2 研究授業研修

日時	教科等	研究授業のねらい	指導者名
○ 〇月△日(□) (9:40～10:30) (参加者数5人)	○ 学級活動の研究授業 (チーム・ティーチング)	個人テーマ研究で取り組んだ、朝食の摂取について、児童生徒の実態を踏まえながら、TT形態による授業を実践する。 授業を通して、朝食の重要性を理解させるとともに、自ら進んでよりよい朝食をとろうとする意欲付けを強化して、朝食の摂取行動の変容につなげる。	・校長, 教頭他
○ 〇月△日(□) (10:40～12:40) (参加者数5人)	○ 授業研究		・校長, 教頭他

II 校外研修

3 講座選択研修(1日)

講座選択研修で解決したい課題
○ 教育相談に関する講座を受講し、児童生徒や保護者への望ましい対応の在り方を身に付ける

* 免除を希望する場合は、下の該当する欄に必要事項を記入する。

	研修場所	研究分野	研修期間
長期研修修了者	県総合教育センター		令和 年 月 ～ 令和 年 月
大学院修了者	()大学		令和 年 月 ～ 令和 年 月

